

2026年度 通信教育実施計画

教科	国語	科目名	言語文化	単位数	2 単位
教育目標	伝統的な国語の文化に触れ、正しく理解するための基礎知識を身に着け、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばすことができるようにする。また、言語感覚を磨き作品を通じて豊かな心情を育てる。				
スクーリング	2 時間	合格時間数	2 時間	教科書名	東京書籍「新編言語文化」
レポート	6 通	合格通数	6 通	副教材名	なし
メディア学習	6 通	合格通数	6 通	その他教材	2 通
評価	5段階評価、観点別評価の実施			単位認定試験	9月・2月

	単元・指導項目	指導内容	スクーリング	レポート	メディア学習
4月	さくらさくらさくら とんかつ	・ 語句の意味を正しく理解する。漢字の読み書きが正しくできるようにする。 ・ 文章の構成を理解し、主題を的確に捉える。 ・ 登場人物の心情を的確に読み取る。	前期 1 回	第 1 回	第 1 回
5月					
6月	柳あをめる 雪の深さを 冬が来た	・ 語句の意味を正しく理解する。漢字の読み書きが正しくできるようにする。 ・ 詩歌のそれぞれの特色を知り、独自の表現技巧や比喩表現を理解し、主題を的確に捉える。		第 2 回	第 2 回
7月	羅生門 夢十夜	・ 語句の意味を正しく理解する。漢字の読み書きが正しくできるようにする。 ・ 構成や内容から主題を的確に捉え、登場人物の心情を理解する。		第 3 回	第 3 回
8月	復習	前期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			
9月	復習 (前期単位認定試験)	前期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			
10月	今日はそのことをなさ むと思へど (「徒然 草」) 折々のうた	・ 歴史的仮名遣いを正しく現代仮名遣いに読み替えることができる。 ・ 古語の意味を適切に解釈できる。 ・ 文意や歌意を理解し、主題を捉える。	後期 1 回	第 4 回	第 4 回
11月	芥川 (「伊勢物語」) 木曾の最期 (「平家物語」)	・ 歴史的仮名遣いを正しく現代仮名遣いに読み替えることができる。 ・ 古語の意味を適切に解釈できる。 ・ 文意を理解し、主題を捉える。		第 5 回	第 5 回
12月	訓読の基本 絶句と律詩 論語一八章	・ 送り仮名・返り点・句読点に基づき、正しく訓読できる。また、置き字や再読文字、返読文字を理解し、指摘できる。 ・ 語の意味を理解し、書き下し文に基づき文意を理解し、主題を捉える。		第 6 回	第 6 回
1月	復習	後期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			
2月	復習 (後期単位認定試験)	後期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			